

はじめに



福生市は、市域の西側を流れる多摩川をはじめ、玉川上水や熊川分水、福生分水などの水路、緑の空間が連なる崖線や、湧水など、さまざまな緑と水に恵まれているまちです。これらの豊かな環境や景観、そして市街地に点在する公園、緑地は福生市の魅力として貴重な財産となっています。

福生市では平成 11 年 3 月に「福生市緑の基本計画」を策定し、緑と水に関する施策を進めてまいりました。

策定から約 15 年が経過し、その間、人口・世帯構造の変化や防災意識の高まり、環境問題の深刻化など、緑と水を取り巻く環境は大きく変化しました。また、緑の基本計画の上位計画である福生市総合計画を平成 22 年 3 月に、福生市都市計画マスタープランを平成 24 年 3 月にそれぞれ改定いたしました。

これを受け、このたび福生市では、上位計画との整合を図り、社会状況の変化に対応するため、これまでの緑と水に関する取組みを検証するとともに、改定計画として、「福生市緑の基本計画—緑と水のまちづくりに向けて—」を策定いたしました。

策定にあたっては、市民意識アンケート調査、関係団体意見交換会の開催、福生市緑の基本計画改定検討委員会での審議、パブリックコメントなどにより、市民の皆様からたくさんのご意見をいただきながら、とりまとめを行いました。

本計画の推進にあたっては、本計画が掲げる緑と水のまちづくりのテーマである「ふれあい つながる さわやかな 緑と水の福生」の実現を目指して、市民の皆様とともに、取り組んでまいります。皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、この緑の基本計画策定に参加いただきました多くの市民や関係者の皆様に心から厚く御礼申し上げます。

平成 26 年 3 月

福生市長 **加藤育男**